

令和4年度

# 事業報告書

社会福祉法人 相生市社会福祉事業団

# 目 次

	ページ
I 総括的事項	1
II 法人・本部事務局の取組み	1
III 各施設の取組み	7
【養護老人ホーム愛老園】	7
【特別養護老人ホーム椿の園】	1 1
【保育所】（相生・平芝・矢野川）	1 4
【障害者支援施設野の草園】	1 8

## I 総括的事項

福祉を取り巻く環境も変化し続け、利用者のニーズが多様化する中、社会福祉法の趣旨である経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化、地域における公益的な取り組みについて着実に遂行し、自主的・自立的な経営を目指し、効率的・効果的な経営を推進してきた。

こうした中、当事業団では相生市から相生保育所、平芝保育所及び矢野川保育所については令和4年度から4年間、養護老人ホーム愛老園、特別養護老人ホーム椿の園及び障害者支援施設野の草園については令和元年度から5年間の指定管理を受け、市所管課と連絡調整を図りながら適切な管理運営に努めてきた。

野の草園においては、利用者が定員に満たない状況が過去数年継続する中、人件費において目的外の積立金の取崩しを行い補填せざるを得ないほど、資金収支が悪化してきた。又、保育所においても職員確保の困難等も重なり、利用児童数が3保育所合計で前年比11.2人減となった。

利用者確保や加算の積極的活用など収入確保を図ると共に、人材確保や効率的な人員配置により、公的なサービス機関としての役割を果たしながら収支の改善に努めていく。

## II 法人・本部事務局の取組み

労働施策総合推進法の改正により、令和4年4月1日より職場におけるパワーハラスメント防止のために雇用管理上必要な措置を講じることが事業主の義務となった。今後の事業団を担う職員育成や職場定着のため、全職員を対象に令和元年度から3ヵ年計画で「ハラスメント防止関連研修」を計画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、元年度実施以降やむを得ず延期していた。この度、離職率の低下や職場の人間関係の改善のためにも、全職員を対象に3日に分けてリモートによるハラスメント防止研修を実施した。

福祉施設においては、人材確保難が続いており、ハローワーク、求人誌、求人サイト、人材紹介会社などあらゆる手段を活用して募集を行っているが確保困難な状況が継続している。今後とも職員の新規採用はもとより、働きやすい職場づくりに取り組み、職場定着できるよう努めていく。

## 1. 役員

### (1) 理事

(令和5年3月31日現在)

役職名	氏名	職名等
理事長	竹内 繁礼	
副理事長	山本 大介	相生市健康福祉部長
業務執行理事	高田 雅仁	相生市社会福祉事業団事務局長
理事	丸山 英男	社会福祉法人相生市社会福祉協議会会長
	魚橋 哲夫	医療法人社団魚橋会魚橋病院院長
	高木 順子	相生市立相生保育所所長

### (2) 監事

監事	北條 和幸	相生市民生・児童委員協議会会長
	山本 道雄	元相生市立養護老人ホーム愛老園園長

## 2. 評議員

(令和5年3月31日現在)

氏名	職名等
渡邊 慎治	社会福祉法人後楽園認定こども園どんぐりの家園長
瀧川 憲昭	相生市矢野町連合自治会会長
山本 涉	相生市若狭野町連合自治会会長
神尾 佐智子	相生市立障害者支援施設野の草園保護者
岸本 益美	相生市民生・児童委員
中西 フヨ子	相生市民生・児童委員
丸山 由紀子	相生市健康福祉部長寿福祉室室長

### 3. 会議等

#### (1) 理事会

開催回等	開催期日・出欠人員	番号	付議事項	結果
令和4年度 第1回	令和4年6月9日 出席 7名 欠席 1名	議案 第1号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 令和3年度事業報告及び決算について	可決
		議案 第2号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 社会福祉充実計画について	可決
		議案 第3号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 令和4年度定時評議員会の招集について	可決
第2回	令和4年11月18日 出席 6名 欠席 2名	議案 第4号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 令和4年度社会福祉事業資金収支補正 予算(第1号)について	可決
		議案 第5号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 職員の育児・介護休業等に関する規則 の一部を改正する規則の制定について	可決
		報告 第1号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 理事長及び業務執行理事の職務執行 状況について	了承
第3回	令和5年3月23日 出席 8名 欠席 0名	議案 第6号	障害者支援施設野の草園拠点区分積 立資産の目的外の取崩しについて	可決
		議案 第7号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 令和4年度社会福祉事業資金収支補正 予算(第2号)について	可決
		議案 第8号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 職員給与規則の一部を改正する規則 の制定について	可決
		議案 第9号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 相生市指定介護老人福祉施設管理運 営規則の一部を改正する規則の制定 について	可決
		議案 第10号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 相生市立障害者支援施設野の草園管 理運営規則の一部を改正する規則の 制定について	可決
		議案 第11号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 役員等賠償責任保険契約の締結につ いて	可決
		議案 第12号	前期末支払資金残高の本部運営経費 への使用について	可決

	議案 第13号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 令和5年度事業計画について	可決
	議案 第14号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 令和5年度社会福祉事業資金収支予算 について	可決
	議案 第15号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 理事長の選定について	選定
	議案 第16号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 業務執行理事の選定について	選定
	議案 第17号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 職員の選任及び解任について	可決
	報告 第2号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 理事長及び業務執行理事の職務執行 状況について	了承

※出欠人員には、監事を含む。

## (2) 評議員会

開催回等	開催期日・出欠人員	番号	付議事項	結果
令和4年度 定時	令和4年6月24日 出席 7名 欠席 2名	報告 第1号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 令和3年度事業報告について	了承
		議案 第1号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 令和3年度決算（計算書類及び財産目 録）について	可決
		議案 第2号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団 社会福祉充実計画について	可決

※出欠人員には、監事を含む。

## (3) 監事の監査

監査区分	実施年月日	監査内容
事業決算監査	令和4年5月27日	令和3年度の業務執行状況及び収支決算状況
中間監査	令和4年11月1日	令和4年度上半期の業務及び予算執行状況

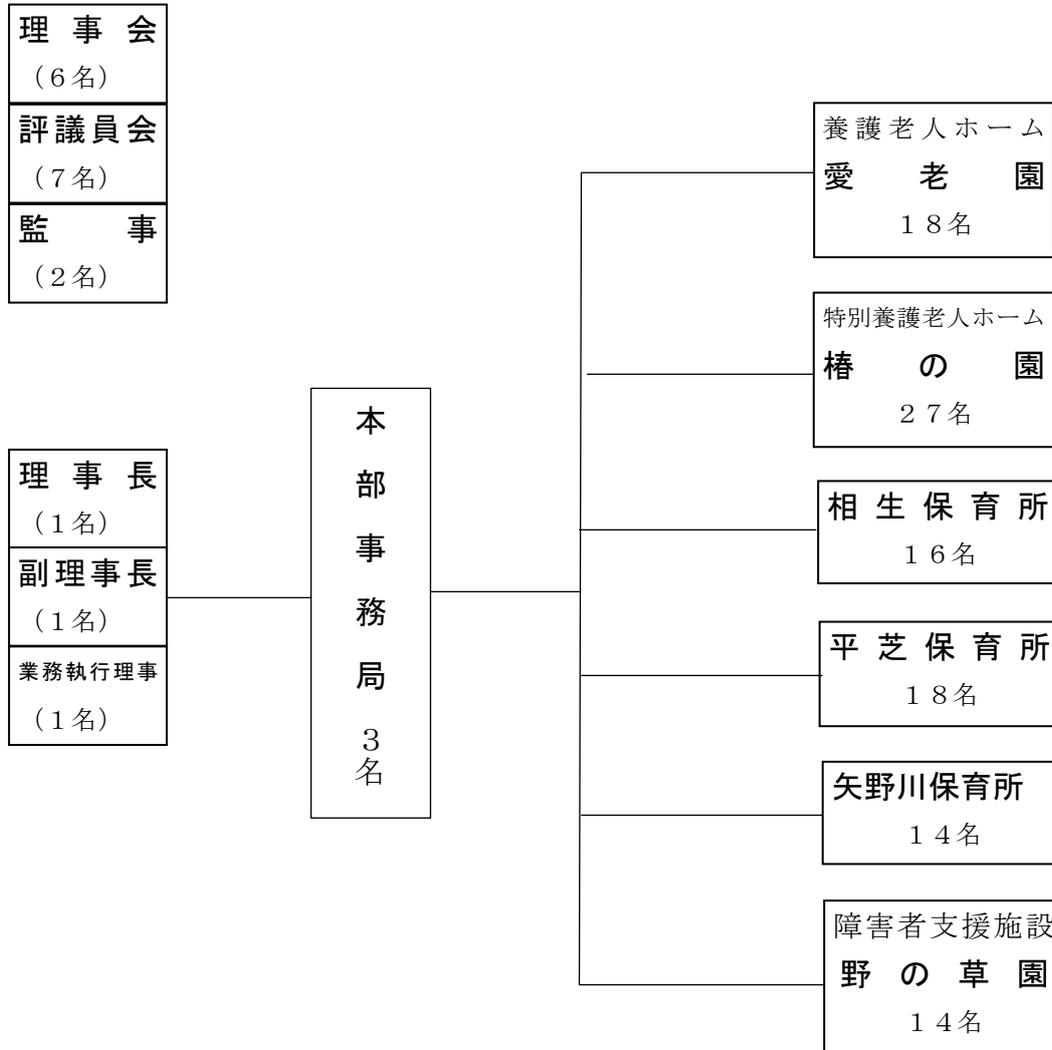
## 4. 施設事業等の名称及び所在地

(令和5年3月31日現在)

施設事業等	施設事業所名	所在地及び電話番号
主たる事務所	本部事務局	相生市矢野町真広 397 番地 1 電話 0791-29-1208
養護老人ホーム	養護老人ホーム 愛老園	相生市矢野町真広 409 番地 電話 0791-29-0290
在宅老人短期入所事業		
特定施設入居者生活介護事業		
指定介護老人福祉施設	特別養護老人ホーム 椿の園	相生市矢野町真広 397 番地 1 電話 0791-29-1005
指定短期入所生活介護事業		
保 育 所	相生保育所	相生市汐見台 2 番地 2 電話 0791-22-7135
	平芝保育所	相生市那波野一丁目 6 番 13 号 電話 0791-22-7137
	矢野川保育所	相生市汐見台 2 番地 2 電話 0791-25-7122
生活介護事業	障害者支援施設 野の草園	相生市那波野一丁目 6 番 15 号 電話 0791-23-6450
就労継続支援 B 型事業		

# 社会福祉法人相生市社会福祉事業団組織図

令和5年3月31日現在



(職員数)	正規職員	36名
	嘱託職員	48名
	パート職員	26名
	合計	110名

### Ⅲ 各施設の取組み

#### 【養護老人ホーム愛老園】

位 置 相生市矢野町真広409番地

事業の種別 第一種社会福祉事業 養護老人ホームの経営  
第二種社会福祉事業 老人短期入所事業の経営  
第二種社会福祉事業 老人居宅介護等事業の経営

#### 事業報告

##### 『養護老人ホーム（措置入所）・・・定員50人』

##### 1. 概要

施設の運営は、老人福祉法の基本的理念に基づき、清流矢野川に沿う自然豊かで閑静な環境のもとで、入所者の個性や自主性を尊重し、その人らしい生活が送れるよう社会復帰及び自立促進のために必要な指導・訓練などの支援を行った。また、介護保険法に基づく特定施設入居者生活介護の指定施設として、要支援・要介護者には適切な介護サービスの提供に努めた。

入所者の健康保持・増進については、週1回の嘱託医の回診と年2回の定期健康診断による疾病の早期発見や機能回復訓練などにより、機能低下の防止、現存機能の維持向上に努めた。食生活については、今年度より調理業務を外部事業者へ委託したが、安定的な提供体制を確保しつつ、引続き入所者の食習慣や嗜好が食事に反映されるよう個別メニューや季節感が味わえる工夫と家庭的な食事の提供に努めた。また、午後の団欒の場として、毎月「園内喫茶」を実施した。

行事・レクリエーションについては、今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で、多くは中止もしくは縮小を余儀なくされたが、入所者のフレイル予防や生活意欲増進のため、園内での取り組みとして、七夕会、新年会など季節ごとの行事や映画上映会、カラオケなど室内レクリエーションを実施した。また、職員による買い物の代行サービスのほか衣類を中心とした移動販売会なども実施し、入所者の消費ニーズに対応した。

職員の資質向上については、サービスや職員のモチベーションの向上に欠かせないものであり、オンライン中心に、各種研究・講習会への積極的参加を促し、職場内研修等によりフィードバックに努めた。

防災対策については、火災を想定した避難誘導、通報、消火訓練とは別に、土砂災害を想定した避難誘導訓練を実施した。

防犯対策についても、不審者の侵入に対応する防犯訓練を実施した。

新型コロナ感染症対策は、これまで同様に交流事業は縮小し、家族・外来者との面会もガラス越しなど間接的な対応を中心とし、職員も引続き日々の検温等体調管理と手洗い・マスク着用など基礎的感染症対策を徹底し、感染リスクの極小化にむけた取り組みを推進した。この結果、入所者への感染は、令和4年度末現在で0名となっている。

## 2. 入所状況（定員 50人）

延入所者数 17,535人（令和3年度 17,553人）

1日平均 48.0人（令和3年度 48.1人）

### （1）入退所・入院の状況（令和4年4月～令和5年3月）（単位：人）

月	初日 在籍数	入所数	退所数	退所内訳				末日 在籍数	延人数	入院日数 (日)
				死亡	復帰	入院	措置替			
4	50	1						50	1,500	169
5	50							50	1,550	139
6	50	1	1	1				50	1,481	102
7	50		1				1	49	1,530	72
8	49		1	1				48	1,504	67
9	48	2						50	1,445	78
10	50		2	2				48	1,514	112
11	48		1	1				47	1,421	138
12	47	1	1	1				47	1,459	145
1	47	1	3	1		2		45	1,437	137
2	45	2	1	1				46	1,259	76
3	47	1	1			1		46	1,435	54
計		9	12	8		3	1		17,535	1,289

※初日付入所者は初日在籍数に、末日付退所者は末日在籍数に含む。

(2) 措置機関別の状況（年度末現在）

措置機関別 入所者数	相生市	たつの市	赤穂市	太子町	計
令和4年3月31日現在 入所者数	37人	8人	3人	1人	49人
令和5年3月31日現在 入所者数	36人	7人	2人	1人	46人

(3) 入所者の年齢区分別状況（年度末現在）

年齢区 分 入所者数	60歳～	70歳～	80歳～	90歳～	計	最高	最低
令和4年3月31日現在 入所者数	0人	25人	21人	3人	49人	97歳	71歳
令和5年3月31日現在 入所者数	0人	18人	22人	6人	46人	98歳	72歳

(4) 介護保険介護認定状況（年度末現在）

認定入所者数 26人（令和3年度 30人）

介護度 年度別	要支援	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	小計	自立	総計
令和4年 3月31日現在	6人	8人	7人	5人	3人	1人	30人	19人	49人
人数・構成比率	20.0%	26.7%	23.3%	16.7%	10.0%	3.3%	100%		
令和5年 3月31日現在	3人	11人	3人	4人	3人	2人	26人	20人	46人
人数・構成比率	11.5%	42.4%	11.5%	15.4%	11.5%	7.7%	100%		

## 『老人短期入所事業（ショートステイ）・・・空床利用』

### 1. 概要

65歳以上で介護する家族等が病気等の理由により、自宅で介護を受けることが一時的に困難な方を短期間養護し、生活習慣等の指導を行うと共に体調の調整を図ることを目的として支援を行った。

### 2. 利用状況

延利用者数 5人（令和3年度 5人）

1日平均 0.01人（令和3年度 0.01人）

月別利用者延人数 (単位：人)

月 年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
3年度	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
4年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5

## 『特定施設入居者生活介護事業』

### 1. 概要

入所者で身体上または精神上の障害があるために日常生活を営むのに支障がある方に対して、入浴、排せつ、食事等の介護、洗濯、掃除等の個別のニーズに基づいた介護サービスを提供した。

### 2. 利用状況

月別利用者延人数 (単位：人)

月 年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
3年度	25	25	26	29	30	29	30	30	29	30	28	26	337
4年度	26	27	28	29	27	28	27	24	24	24	24	25	313

## 【特別養護老人ホーム椿の園】

位 置 相生市矢野町真広397番地1

事業の種別 第一種社会福祉事業 特別養護老人ホームの経営  
第二種社会福祉事業 老人短期入所事業の経営

### 事業報告

#### 『特別養護老人ホーム（長期入所）・・・定員50人』

##### 1. 概要

当施設では、老人福祉法及び介護保険法の理念に基づき、利用者が尊厳を持ち、いきいきと、その人らしい生活が送れるよう利用者個々のニーズを取り入れたサービス計画に沿い、介護・看護・栄養調理の各部門が協働して質の高いサービスの提供と自立支援に努めた。

利用者の高齢化・重度化が進む中、日々きめ細かな体調管理を行い、医療との密接な連携により、定期的な健康診断や嘱託医による回診、理学療法士による機能回復訓練や歯科衛生士による口腔衛生の管理を実施し、機能低下の防止に努めた。新型コロナウイルスをはじめとした感染症防止に努め、感染症対策委員会においては、新型コロナウイルスの対応策として、面会を玄関ドア越し、あるいは玄関ホールパーテーション越しで、ひと家族様月1度と制限し、ボランティア団体の受入れに関しては昨年と同様中止とした。

食事・栄養面では、個々の栄養ケア計画に基づき利用者の心身の状況に合った食事環境を整え、嗜好や季節感を取り入れた安全でおいしい食事の提供に努めた。

また、行事・レクリエーションについては、新型コロナウイルス等感染防止のため、当初予定していた地域交流を目的とした行事が実施出来なかったが、季節を感じられるように室内装飾を配置し、園内での行事を実施した。また、園内喫茶とおやつも利用者のくつろぎのひとつとなっている。

職員の資質向上については、オンライン中心であったが、サービス向上に欠かせない認知症介護、感染予防等職場外研修に参加し、職場内での周知に努めた。

安全管理対策については、火災を想定した防災訓練や、愛老園と合同での土砂災害を想定した避難訓練、不審者侵入に備えた防犯訓練、さらに利用者の急変時に備えAEDを使用した救命救急講習を行い、防災や安全確保への意識向上に努めた。

また、広報誌の発行・配布などにより施設と地域が共存し、理解と協力を深められるよう努めた。

2. 利用状況（定員 50人）

延利用者数 17,766人（令和3年度 18,080人）

1日平均 48.7人（令和3年度 49.5人）

(1) 入退所・入院の状況（令和4年4月～令和5年3月）（単位：人）

月	初日 在籍数	入所数	退所数	退所内訳				末日 在籍数	延人数	入院日数 (日)
				死亡	復帰	入院	施設替			
4	47	3	2	2				49	1,435	88
5	49	1	1	1				49	1,507	107
6	49	2	4	2		2		47	1,457	172
7	47	2	1	1				48	1,495	46
8	48	2						50	1,537	43
9	50		1	1				49	1,499	65
10	49	1						50	1,533	91
11	50	1	3	1		2		48	1,438	87
12	48	3	1	1				50	1,506	125
1	50		3	3				47	1,532	202
2	47	2	1	1				48	1,321	70
3	48	2	3	3				47	1,506	31
計		19	20	16		4			17,766	1,127

※初日付入所者は初日在籍数に、末日付退所者は末日在籍数に含む。

(2) 地域別利用状況（年度末現在）

地域	相生市	赤穂市	たつの市	上郡町	岡山市	生駒市	計
令和4年3月31日現在 利用者数	40人	1人	1人	4人	1人	1人	48人
令和5年3月31日現在 利用者数	39人	1人	2人	4人	1人	0人	47人

(3) 利用者年齢区分別状況（年度末現在）

年齢区分 利用者数	64歳～	80歳～	90歳～	100歳～	計	最高	最低
令和4年3月31日現在 利用者数	9人	20人	18人	1人	48人	100歳	65歳
令和5年3月31日現在 利用者数	8人	18人	20人	1人	47人	101歳	70歳

(4) 介護保険介護認定状況（年度末現在）

介護度 年度別	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	計	平均 介護度
令和4年3月31日現在 人数・構成比率	0人	2人	9人	18人	19人	48人	4.12
	0%	4.2%	18.8%	37.5%	39.5%	100.0%	
令和5年3月31日現在 人数・構成比率	0人	1人	11人	16人	19人	47人	4.12
	0%	2.0%	23.4%	34.1%	40.5%	100.0%	

『老人短期入所事業（ショートステイ）・・・定員8人』

1. 概要

寝たきりや認知症など、介護を必要とする高齢者を抱える家族が、一時的に家庭での介護が困難な場合に、短期入所サービスを利用されるもので日常生活上の援助などを個別のニーズに基づいた介護サービス計画により提供した。

2. 利用状況

延利用者数 1, 361人(令和3年度 1, 532人)

1日平均 3.7人(令和3年度 4.2人)

月別利用者延人数

(単位：人)

月 年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
3年度	142	167	106	134	132	129	130	137	120	119	91	125	1,532
4年度	98	127	116	74	113	93	97	127	138	126	140	112	1,361

## 【保育所】

位	置	相生市立相生保育所	相生市汐見台 2 番地 2
		相生市立平芝保育所	相生市那波野一丁目 6 番 1 3 号
		相生市立矢野川保育所	相生市汐見台 2 番地 2

事業の種別 第二種社会福祉事業 保育所の経営

### 事業報告

#### 1. 概要

##### (1) 相生保育所

一人ひとりを大切にする保育を目指し、家庭や関係機関の協力を得て、地域の自然や施設等を積極的に活用し、日々の生活や遊びを通じて健やかで豊かな生活体験を広げる保育を行った。

令和 4 年度も感染予防に重点を置き、CO<sub>2</sub>センサーを活用して保育室の換気を効果的に行い適切な保育環境を整えた。参観日や運動会、生活発表会などの行事はコロナの状況を見ながら人数制限や時間などを考慮し行った。熱中症予防対策では、熱中症指数計を活用することで、水遊びを含めた戸外遊びを適切に室内遊びに変更し、子どもたちの保育環境を整えることができた。

防災では、消防署員や危機管理の方に指導を受け、看護学校や矢野川保育所とともに合同避難訓練を実施して緊急時の連携を再確認し安全に努めた。

小学校との連携・接続の取り組みでは、支援の必要な子どもに関して情報交換し支援方法を協議することで子どもに合った支援に繋がった。

##### (2) 平芝保育所

『子どもたち一人ひとりの生きる力を育みます。』の保育理念のもと、保育所が安心できる場所となるよう、職員一人ひとりが意欲や質の向上、職員間の連携を常に念頭に置き、保護者から信頼される保育所を目指した。

令和 4 年度も感染防止 3 密を厳守しながら、中止するのではなく安全に楽しめる行事を全職員で話し合いながら行った。また、食育も各クラスごとに取り組み、それぞれの年齢の子どもたちが楽しく参加でき、食への意識を高める活動となった。健康の取り組みとして、熱中症対策に毎日熱中症指数を計測、掲示し職員への注意を促し、感染防止対策に CO<sub>2</sub> センサーで、時間を決めて計測し、換気の見える化を行った。

職員研修は、昨年と同様にリモートや DVD での園内研修を行い、職員の質の向上に努めた。安全管理対策は、毎月の避難訓練や野の草園との合同避難訓練、消防署員との防火教室で、安全に対する意識の向上に努めた。

### (3) 矢野川保育所

保育理念・保育方針に基づき、充実した環境の中で豊かな心を養い、情緒の安定や体力の増進、規則正しい生活を身につけることができるよう努めた。

仮設園舎での環境にも慣れ、地域の公園へ散歩に行ったり、散策したりすることを楽しみ、地域の環境を活用し充実した保育を行うことができた。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の感染や濃厚接触の対象となる子どもが多くなったが、今までの感染防止対策の徹底に加え、飛沫防止として歯磨きの中止やCO2センサーの設置等、更に状況に応じた感染防止対策を講じた。行事に関しては、感染防止対策を工夫しながら、運動会の参観人数を1名から2名に増やし、保育参観や生活発表会を参観として実施することができ保護者ニーズにも応えることが出来た。

給食では3歳児以上が3分割皿を使用し、子どもたちが扱いやすく、見た目からも食欲増進につながり、調理作業でも効率化を図ることができとても良い成果が得られた。

## 2. 利用状況

### (1) 月別入所状況

(単位：人)

月	相生保育所 (定員70人)		平芝保育所 (定員70人)		矢野川保育所 (定員55人)		合 計 (定員195人)	
	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度
4	72	64	69	64	52	47	193	175
5	72	65	69	64	52	50	193	179
6	72	66	69	65	52	50	193	181
7	72	67	69	66	52	50	193	183
8	72	67	69	67	53	50	194	184
9	72	66	69	67	53	50	194	183
10	72	66	69	67	53	50	194	183
11	72	66	68	67	54	50	194	183
12	72	66	67	68	54	50	193	184
1	72	67	67	68	54	49	193	184
2	72	67	68	67	52	49	192	183
3	72	67	68	67	53	49	193	183
合計	864	794	821	797	634	594	2,319	2,185
平均	72.0	66.2	68.4	66.4	52.8	49.5	193.3	182.1

## (2) 年齢別入所状況

(令和5年3月31日現在)

区 分	在籍数	内 訳			
		0 才 児	1・2才児	3 才 児	4才以上児
相生保育所	67人	5人	18人	15人	29人
平芝保育所	67人	6人	18人	14人	29人
矢野川保育所	49人	4人	16人	5人	24人
計	183人	15人	52人	34人	82人

## (3) 特別保育事業

## ①延長保育事業

(単位:人)

月 別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
相 生	3年度	54	56	51	41	42	35	44	48	35	27	27	34	494	41.2
	4年度	36	27	38	32	30	43	37	22	32	16	19	28	360	30.0
平 芝	3年度	28	28	51	45	59	59	71	76	62	38	50	73	640	53.3
	4年度	71	82	83	76	40	53	66	64	64	49	38	61	747	62.3
矢野川	3年度	30	42	32	33	33	62	62	44	35	19	22	21	435	36.3
	4年度	18	47	78	67	50	54	69	50	38	53	45	59	628	52.3
合 計	3年度	112	126	134	119	134	156	177	168	132	84	99	128	1,569	130.8
	4年度	125	156	199	175	120	150	172	136	134	118	102	148	1,735	144.6

## ②一時預かり事業

(単位:人)

月 別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
相 生	3年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	4年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
平 芝	3年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	4年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
矢野川	3年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	4年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
合 計	3年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	4年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0

③障害児保育事業

(単位:人)

月 別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
相 生	3年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	4年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
平 芝	3年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	4年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
矢野川	3年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	4年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
合 計	3年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	4年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0

## 【障害者支援施設野の草園】

位 置 相生市那波野一丁目6番15号

事業の種別 第二種社会福祉事業 障害福祉サービス事業の経営

### 事業報告

#### 1. 概要

新型コロナウイルス感染症については、感染拡大防止対策を徹底すると共に利用者（家族）と情報を共有し、安心して利用してもらえるよう努めた。

経営面では、新規利用者も数名あったが、在籍利用者（家族）の将来に向けた施設替え等もあり収入の確保が難しく積立金を一部取り崩し不足を補填する状況となった。

##### （1）利用者サービスの充実

生活介護事業では、利用者とのマンツーマンの時間を設定し創作活動や近隣の散歩等利用者（家族）の希望する個別の支援を行った。

就労継続支援B型事業については安全で安心して従事できる生産活動を提供した。

##### （2）家庭、関係機関との連携

家族に対する定期的な説明会は中止し、適時新型コロナウイルス感染症拡大防止に対する事業所の取り組みや提供する活動内容、また家庭での感染防止対策の協力等を発信し事業の継続に努めた。

##### （3）施設の社会化

「トライやるウィーク」では双葉中学校生徒3名を受け入れた。又、赤穂特別支援学校1名、播磨特別支援学校1名を卒業後の進路先の一つとして体験利用を受け入れた。

また、地元地域の「なばのふれ愛まつり」に職員だけではあるがバザー出店し地域との交流を深めた。

##### （4）災害予防対策とリスク管理

事業所単位の消防避難訓練や隣接する平芝保育所との合同消防避難訓練を実施し支援者としての責任と執るべき行動を確認し、災害に対する意識付けを行った。

また、感染症については平常時より必要な対策を実施すると共に感染症発生時の迅速かつ適切な対応を全職員で共有した。

(5) 職員の資質の向上

外部研修ではオンラインや対面式の各種研修会に積極的に参加した。

内部研修では、「虐待防止のための指針」及び「身体拘束等の適正化のための指針」に基づく虐待防止研修を、「感染症の発生及びまん延防止等のための指針」に基づく感染症に対する研修を実施し職員の意識付けと知識の向上に努めた。

2. 利用者の状況

(1) 生活介護事業 (定員 19 人)

(令和 5 年 3 月 31 日現在)

障害支援区分	1	2	3	4	5	6	合 計
男 性				1 人	5 人	3 人	9 人
女 性			1 人	1 人	2 人	2 人	6 人
合 計			1 人	2 人	7 人	5 人	15 人

(2) 就労継続支援 B 型事業 (定員 17 人)

(令和 5 年 3 月 31 日現在)

男 性	6 人
女 性	7 人
合 計	13 人

(3) 年齢別利用状況

(令和 5 年 3 月 31 日現在)

年齢 性別	20 歳 未 満	20～ 39 歳	40～ 59 歳	60～ 64 歳	65 歳 以 上	計	平均年齢
男 性	1 人	3 人	11 人			15 人	43 歳 7 ヶ月
女 性		5 人	8 人			13 人	43 歳 1 ヶ月
合 計	1 人	8 人	19 人			28 人	43 歳 4 ヶ月

(4) 利用期間状況

(令和 5 年 3 月 31 日現在)

期間 性別	1 年未 満	1 年以上 3 年未 満	3 年以上 5 年未 満	5 年以上 10 年未 満	10 年以上	計	平均利用期間
男 性	2 人	1 人		1 人	11 人	15 人	17 年 10 ヶ月
女 性		1 人	1 人	2 人	9 人	13 人	16 年 6 ヶ月
合 計	2 人	2 人	1 人	3 人	20 人	28 人	17 年 3 ヶ月

## (5) 障害別状況

(令和5年3月31日現在)

区 分 性 別	知的障害			身体障害				精神障害	
	療A (重度)	療B1 (中度)	療B2 (軽度)	1種 1級	1種 2級	2種 3級	2種 5級	2級	3級
男 性	7人	4人	3人	1人	1人		2人		1人
女 性	6人	5人	2人			1人		2人	
合 計	13人	9人	5人	1人	1人	1人	2人	2人	1人

※複数の障害がある場合には、障害種別ごとに重複して掲載しています。

※利用者一名は精神障害のみ。